

集水井 1



集水ボーリングから地下水を集水井に集め、排水ボーリングから排出することで、地すべりを引き起こす原因の一つである地下水を地中から排除するための対策工です。集水井の大きさは、一般的には直径3.5~4.0m、深さ20~30mほどで、井戸の中には点検用のはしごがあります。

この集水井に取り付けられたプレートを見ると、過去何度か、集水トンネルや排水トンネルを延長する工事が行われたことがわかります。